

令和7年度10月入学熊本大学大学院自然科学教育部博士前期課程 一般入試における選抜方法の変更について（予告）

令和7年2月17日
熊本大学

熊本大学大学院自然科学教育部博士前期課程では、令和7年度に改組する専攻の令和7年度10月入学一般入試の選抜方法を以下のとおり変更します。

詳細は、令和7年度に公表する学生募集要項で確認してください。

改組に係らない専攻については、例年どおりの選抜方法とします。

【機械システム工学専攻】

(旧機械数理工学専攻機械工学、機械システム教育プログラムの選抜方法からの変更内容)

※英語については変更ありません。

変更前： 口述試験

変更後： 筆記試験

工業数学（微分積分、線形代数）（試験時間1時間30分）

専門科目

熱力学、流体力学、材料力学、機械力学（試験時間各50分）

面接（志望理由書等に関する質疑を含めて個人面接を行います。）

【電気電子工学専攻】

(旧情報電気工学専攻の選抜方法からの変更内容)

※英語については、変更ありません。面接は実施しません。

変更前： 口述試験

変更後： 筆記試験

数学（微分積分、線形代数）（試験時間1時間30分）

専門科目（試験時間2時間）

電気電子回路、電磁気学、情報基礎、計算機工学の各分野から2問の計8問を出題し、4問を選択

各分野の出題範囲

- ・ 電気電子回路：直流回路、交流回路、回路の諸定理、二端子対回路、過渡現象、トランジスタ回路、オペアンプ回路
- ・ 電磁気学：ベクトル解析、静電界、定常電流による界、磁気回路、電磁誘導、変位電流、マクスウェルの方程式
- ・ 情報基礎：プログラミング(Cのみ)、データ構造とアルゴリズム、オートマトン、形式言語理論、離散数学、論理回路、情報理論
- ・ 計算機工学：計算機システム(OS、アーキテクチャ、演算器構成など)、データベース、翻訳系構成論

【半導体・情報数理工学専攻】（新設）

英語（試験当日にスコアを提出）

筆記試験

数学（微分積分、線形代数）（試験時間 1 時間 30 分）

専門科目（試験時間 2 時間）

以下の 1～6 の各分野から 2 問と 7 の分野から 4 問の計 16 問を出題し、4 問選択して解答、もしくは 8 の小論文に解答する。

1. 半導体物理・材料：固体の構造、固体物理、材料化学、量子力学、半導体物性
2. 半導体工学：半導体概論、半導体デバイス、半導体プロセス
3. 情報基礎：プログラミング(Cのみ)、データ構造とアルゴリズム、オートマトン、形式言語理論、離散数学、論理回路、情報理論
4. 計算機工学：計算機システム(OS、アーキテクチャ、演算器構成など)、データベース、翻訳系構成論
5. 電気電子回路：直流回路、交流回路、回路の諸定理、二端子対回路、過渡現象、トランジスタ回路、オペアンプ回路
6. 電磁気学：ベクトル解析、静電界、定常電流による界、磁気回路、電磁誘導、変位電流、マクスウェルの方程式
7. 数理工学：応用数学、情報数学、解析数学、確率解析、統計科学
8. 小論文（熊本大学工学部情報電気工学科全教育プログラム、機械数理工学科数理工学教育プログラム、および材料・応用化学科物質材料工学教育プログラムとそれらの関連教育プログラムの卒業生・卒業予定者以外は小論文を選択可能）